

迫桜通信

夢はばたけ未来へ!

修学旅行

十二月十四日(土)から十七日(火)にかけて、二年次生は関西方面へ修学旅行に行きました。一日目は全真で金閣寺と清水寺へ、二日目は京都・大阪の班別自主研修、三日目は奈良で東大寺の大仏と春日大社を見学後USJへ、最終日は大阪城を見学して帰路に就きました。

京都・大阪の歴史を知ることができ、外国の観光客の方と触れ合うこともでき、今まで味わうことができない経験ができました。また、自主研修で見知らぬ土地で行き方を尋ねながら目的地に向かい、度胸が付いたと感じています。この経験を、今後の生活に生かしていきたいと思っています。

(修学旅行委員長
菅原 美翔 栗駒中出身)



みやぎけんはくおうこうとうがっこう
宮城県迫桜高等学校

住所 〒989-5502
宮城県栗原市若柳
字川南戸ノ西184
電話 0228-35-1818
H P <https://hakuou.myswan.ed.jp/>
Email hakuou@od.myswan.ed.jp
担当 図書・情報管理部
迫桜通信編集係

目次

- 修学旅行
- 家庭科「はくおうキッチン」
- 総合探究 ドリカムⅢ発表会
- 進路 栗原ジョブフェア2025冬
- 2月中旬～3月の行事予定



「はくおうキッチン」開催 （三年次家庭科目「生活と福祉」）

十二月十八日(水)、三年次が選択する家庭科目の「生活と福祉」の授業で、地域の伝統的食文化の継承、食生活の改善と健康作り、食育を目的とする栗原市食生活改善推進員の方々のご協力をいただき、「はくおうキッチン」が行われました。

当日は三十名の生徒が参加し、「学生のための食生活講話」をしていただいたり、「一緒に「焼きねぎと鶏の黒こしやうスープ」や「かぼちゃばつと」作りを行いました。時間内に調理ができるように段取りを組んでいただき、手取り足取りのご指導をいただきました。スープは塩分濃度を測り、健康な食事について考え、はつと作りで地元の郷土料理を学んだりと、おいしい勉強会となりました。この経験を今後の食生活に活かしてほしいと思います。



三年次 ドリカムⅢ 発表会

一月十七日(金)、三年次生によるドリカムⅢの発表会がアリーナの工事のため、今年度は迫桜ホールで行われました。二年次は迫桜ホールで、一・二年次は教室に同時配信された映像を見て発表を聞きました。三年次のドリカムⅢでは、グループでそれぞれ興味関心のあるテーマを設定し、そのテーマについて研究する課題解決型学習を行っています。今年度は、総合的な探究活動として、系列の特徴を生かし、社会的に関心が高まっているものや地域に密着したものをテーマにし、調査・研究を行いました。単なる調べ学習にとどまらず、問題点を考察してその解決策を全校生徒に発表しました。研究テーマの幾つかを紹介します。

「誹謗中傷とは何か」「外国では許されている同性結婚は、なぜ日本では否定されているのか」「何歳まで安全に運転できるか」「人文国際系列」「色による食欲の変化」「自然科学系列」「国際交流を通じたグローバルパートナーシップの活性化」「河川環境を守ろう！三間堀川保全活動」「情報科学系列」「地域の特産物の開発～品種改良栽培方法～」「アグリビジネス系列」「ドラム缶、ペール缶で燻製機を作る」「BBQグリルを作ってBBQしたい」「（機械系列）プロジェクト・ヤード
～新山集会所改善計画～（土木系列）「ボランティア活動から学ぶ」と「福祉教養系列」など興味深い提案が多くありました。



栗原シヨブフェア

2025年 開催

二月七日(金)、みちのく伝創館で栗原シヨブフェア2025冬が開催されました。本校からは一・二年次就職希望生徒約二十名が参加しました。

生徒たちは、参加した地元企業および五十五社がそれぞれの事業について詳しく説明するのを熱心に聞きながら、来年度、再来年度の就職へ向けて意欲を高めているようでした。



2月中旬～3月中旬の予定

- 2月20日(木) 1・2年次後期期末考査 (~26日)
- 23日(日) 天皇誕生日
- 24日(月) 振替休日
- 26日(水) 1・2年次後期末考査最終日
卒業式場準備・大掃除
- 27日(木) 成績処理日(生徒休業)
- 28日(金) 1・2年次考査返却日
卒業式予行・同窓会入会式
- 3月 1日(土) 卒業式
- 3日(月) 1・2年次考査返却日・入試準備
- 4日(火) 高校入試・生徒休業日(~14日)
- 11日(月) みやぎ鎮魂の日
- 13日(木) 高校入試合格発表
- 14日(金) 進路学習の日
- 17日(月) 進路学習の日
- 18日(火) ドリカムゼミ合同発表会
- 24日(月) 修了式
- 28日(金) 離任式